「人気温泉旅館ホテル250選」に入選

富山県・金太郎温泉

金太郎温泉

濁り湯で贅沢な湯浴み

「お肌よろこぶ濁り湯の宿」と銘打つ創業52年の金太郎温泉（木下荘司社長）。珍しい泉質、源泉掛け流しの豊富な湯量、美肌の効能などが評判だ。

温泉・浴場

大浴場「壁画大浴殿」は300坪で、文化勲章受章者、浅蔵五十吉氏の陶板作品を浴室一面に配置。「カルナの館」内の「立山連峰パノラマ大浴殿」と「庭園大露天風呂」は合計800坪に及び、銘石を使って浴場内に立山連峰を再現している。

屋号は、創業者、石黒七平氏が「（人々が）金太郎のように全身に力があふれ、元気いっぱいに、健康になるように」と名付けた。

宿は客室数90室。

大宴会場の一部を和モダンに改装。最大300席のイス、テーブルにも対応できる。料理は日本海の旬の幸、ホタルイカや白エビ、ブリなどがうまい。

▽金太郎温泉は富山県魚津市天神野新600。☎0765（24）1220。https://www.kintarouonsen.co.jp/

庭園大露天風呂

山梨県・富士河口湖温泉郷

若草の宿　丸栄

富士山、河口湖を望む温泉

山梨県富士河口湖温泉郷の「若草の宿　丸栄」（渡辺洋社長）は、富士のふもと、河口湖のほとりに建つ、喧騒を離れた和の情感あふれる宿。客室は河口湖または富士山に面し、宿の屋上をまるごと開放した自慢の展望台からは富士山と河口湖富士五湖唯一の島「うの島」を湛えた河口湖の情景が眼下に広がる「湖（うみ）の湯」の二つ。

温泉・浴場

「澄み渡る空に気高い姿を映す日本一の山、富士山。時の移ろいの中で刻一刻と表情を変える富士山の雄姿が織りなす360度の自然の大パノラマを満喫できる。

また、見はらし露天風呂「富士の湯」と貸し切り展望風呂「芙蓉の湯」からも富士山の雄姿を心ゆくまで楽しめる。

桧の香芳しい見はらし露天風呂は富士山を目の前に望む「富士の湯」と、アルプスの湯」は、日本各地の銘石を集め、南アルプスの風景を一つの中庭として表現した丸栄伝統の岩風呂で、温泉ハーブ湯、スチームサウナ、高温サウナ等、設備も充実。

また、湯船から洗い場が見えないように配慮されたミストサウナ付き大浴場「若草の湯」は、特に女性客からの評価が高い。

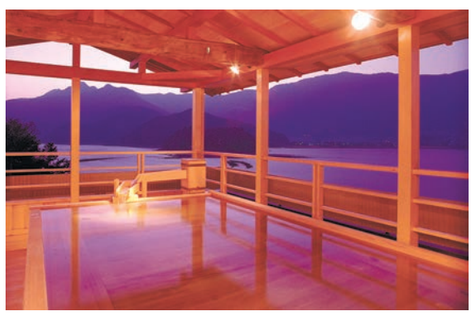
富士山の天然水飲水所もあり、湯浴みでほてった体を名水が潤してくれる。

露天風呂、大浴場は全て男女入れ替え制となっており、1泊で4カ所の湯処を満喫できる。

このほか、ユニバーサルデザインの和洋室、純和風特別階「野の花亭」をはじめ、露天風呂や展望風呂付きの客室を15室備え、好評を得ている。

温泉は硫酸塩・塩化物温泉。神経痛、うちみ、くじき、消化器病、肥満、美肌作用と、さまざまな疾病に効くといわれる。

▽若草の宿　丸栄は山梨県南都留郡富士河口湖町小立498。☎0555（72）1371。http://www.maruei55.com/


見はらし露天風呂「湖（うみ）の湯」

見はらし露天風呂「富士の湯」

石川県・輪島ねぶた温泉

海游　能登の庄

輪島塗で味わう能登の旬

「ねぶた温泉　海游能登の庄」（大向洋紀社長）では、高級漆器「輪島塗」で、能登の旬の食材を味わうぜいたくなひと時が過ごせる。

料理・食事

春はホタルイカ、夏はアワビ、冬はズワイガニなど旬の味覚を創作会席料理で提供。高級魚ノドグロも別注料理などで人気だ。食事場所は、囲炉裏を備えた個室の食事処、部屋食などから選ぶ。

輪島は天然ふぐの漁獲量が日本一で、刺し身、鍋物などの天然ふぐコース料理も用意。昼食のオリジナルメニュー「ふぐ重」は、特製のたれで焼き上げた天然ふぐを輪島塗の御重で提供する。

館や客室は、漆、和紙、畳の調和がテーマ。7月には、著名な蒔絵師が手掛けた輪島塗の特大パネルを配した新客室がオープンした。温泉はpH10・5のアルカリ性泉質で美人の湯と評判だ。

▽ねぶた温泉海游能登の庄は石川県輪島市大野町ねぶた温泉。☎0768（22）0213。http://www.notonosho.co.jp/

旬の魚介を炭火で焼き上げる囲炉裏会席

静岡県・観音温泉

飲泉、自家源泉かけ流しの秘湯　観音温泉

奥伊豆の天然の恵みのおもてなし

伊豆奥下田「飲泉・自家源泉かけ流しの宿」観音温泉（鈴木和江社長）は、伊豆半島の豊かな山間にたたずむ極上源泉宿。昭和38年、先代社長が温泉掘削を始め、出湯とともに「観音像」を出土、観音温泉が産声をあげた。

温泉・浴場

観音温泉では、三つの源泉から、pH9・5の豊かなアルカリ泉、硬度1にも満たない超軟水の極上源泉が毎分600㍑もの勢いで湧出し、その泉質は〝美肌の湯〟を超越して〝うぶ肌の湯〟とまでいわれるようになった。飲んでおいしく飲泉にも最適で、日頃の食生活などにより酸性に偏りがちな身体バランスを整える効果も期待される。ペットボトル入りの温泉水「飲む温泉・観音温泉」は過去モンドセレクションで最高金賞と国際優秀品質賞を同時受賞。都内3ツ星レストランのスープにも使用され、現地では煮る、炊く、蒸す、焼く、蒸かすなど全ての調理にこの温泉水が使われている。

隣接する観音農園ハウスでは芳醇なトマトや野菜が無農薬で栽培され、温泉水で漬け込んだ梅干しとともに大好評。下田近郊で地揚された豊富な海の幸とともに〝天然の恵みによるおもてなし〟に徹底的にこだわっている。

大浴場は豊かな香りの「大総檜風呂」や星空が感動的な「星空の満天露天風呂」が人気の「ガラティア観音乃湯」に加え、第三号源泉を使用した「観音プリンシプル」が大好評。日帰り温泉や貸し切り風呂で極上源泉を手軽に堪能できる。宿泊棟は、プライベートな露天風呂付きの奥座敷「ピグマリオン」、星空の満天檜風呂付き部屋の「本館」、豊かな森林ゾーンにたたずむ庭園檜風呂付き部屋の「正運館」、観音温泉発祥の地で昔ながらの湯治や連泊に最適な「産土（うぶすな）亭」など、趣味趣向や宿泊目的に合わせ、バリエーション豊富に準備されている。

▽観音温泉は静岡県下田市横川1092の1。☎0558（28）1234。http://www.kannon-onsen.com/

ヘリコプター送迎開始！「観音温泉ヘリポート」

飲泉・自家源泉かけ流し
日帰り温泉「観音プリンシプル」

三重県・鳥羽温泉郷

鳥羽シーサイドホテル

鳥羽湾一望の露天風呂

来年は、天皇陛下ご退位、皇太子殿下ご即位の年。大嘗祭、即位礼などが行われる伊勢神宮、伊勢・志摩エリアが注目されている。鳥羽温泉郷の「鳥羽シーサイドホテル」（武藤隆行社長）は、伊勢・志摩の観光拠点としてにぎわい、鳥羽湾を一望できるロケーションが自慢のリゾートホテルだ。

温泉・浴場

館内には三つの温浴施設を備え、鳥羽湾を望みながら湯めぐりが楽しめる。「風見の湯」は、開放感あふれる絶景風呂。海を一望できる露天風呂からの眺望は贅なるひとときだ。「岬の湯」は、海を側に波の音をBGMにしながら湯浴みを楽しみたい。「汀の湯」は、ジャグジー、寝湯などスパを完備。疲れた体を癒やしたい。また、五つある貸し切り家族風呂は家族やカップルから好評だ。

客室は全10種類、計206室。オーシャンビューの露天風呂付き客室や最上階の和モダンの部屋など好みに合わせて選びたい。

▽鳥羽シーサイドホテルは三重県鳥羽市安楽島町1084。☎05 99（25）8181。https://www.tobaseaside.co.jp/

風見の湯（男湯露天風呂）

岐阜県・下呂温泉

水明館

ヘルスクラブで健康増進

日本三名泉の一つ、下呂温泉の湯を堪能できる温泉リゾート旅館、水明館（瀧康洋社長）。プールやアスレチックジムを備えた館内施設「すいめいヘルスクラブ」での運動療法、滞在型温泉ウォーキングなどで「健康の旅」を提案している。

健康の旅

すいめいヘルスクラブは、厚生労働大臣が認可する運動型健康増進施設だが、2016年3月には指定運動療法施設の認可も受け、健康運動指導士による身体診断と健康づくりのアドバイスを行う施設へとグレードアップした。指定運動療法施設は、運動指導を行う環境、人材、設備が整った施設で、医師の指示に基づく運動療法を実施する際に必要となる利用料金が所得税の医療費控除の対象となる。

電動開閉式のガラスの天井を持つ屋内温泉プールは、25㍍コース5本を備えている。特定日には、専門のインストラクターによるアクアビクスとプール内健康体操のレッスンを行っている。アスレチックジムには、ウォーキング・ランニングマシン、エアロバイク、各種筋力トレーニングマシンを設置している。

滞在型温泉ウォーキングとして「スイメイウォーキング」を提唱。日本庭園などを備えた約1万坪の敷地内、温泉地に整備された遊歩道などをウォーキングして健康を増進。遊歩道は同館会長が、旅館裏手の敷地に砂利を敷き詰め、花々を植え、長い時間をかけて整備したという。同館女将も「朝はちょっと早起きして、散歩に出掛けてみては」と勧めている。

心身を癒やす温泉大浴場は、山水閣の内風呂付き野天風呂、飛泉閣の展望大浴場、臨川閣の檜と恵那のさび石を用いた大浴場の3カ所。今年春には岩盤浴がオープンし、温められたさまざまな天然鉱石が自然な心地よさを生み、健康増進をサポートしている。

▽水明館は岐阜県下呂市幸田1268。☎0576（25）2800。https://www.suimeikan.co.jp/

「スイメイウォーキング」を提案

「すいめいヘルスクラブ」の屋内温泉プール

山口県・はぎ温泉

北門屋敷

萩城下町唯一の旅館

維新の志士を数多く輩出し、城下町のたたずまいを色濃く残す歴史の町、萩。「萩城三の丸北門屋敷」（吉村譲社長）は、毛利氏の居城、萩城に近い三の丸の武家屋敷跡にある、萩城下町唯一の旅館だ。城下町は2015年、ユネスコの世界遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」を構成する資産の一つ。世界が認めた価値ある場所に泊まるぜいたくを味わいたい。

立地

武家屋敷を思わせる表門をくぐると、現れるのは和洋の花に囲まれた庭園。外の町並みとはまるで別世界だ。

室内に目を移すと、日本庭園を臨む温泉露天風呂付き貴賓室「桂月」は、皇太子殿下夫妻がご成婚後、初めて宿泊された旅館の客室。

ふく、ケンサキイカ、甘鯛、長萩和牛といった地元のブランド食材を使った料理が美味。

天然温泉を引いた内湯と大浴場は椿、桜など四季の花を配した庭園を眺める。手足を思い切り伸ばして湯浴みを楽しみたい。

▽北門屋敷は山口県萩市堀内210。☎0838（22）7521。http://www.hokumon.co.jp/

武家屋敷を思わせる表門

石川県・和倉温泉

加賀屋

「お客さまの満足を第一に」

石川県・和倉温泉の加賀屋（小田與之彦社長）は明治39年創業。屋号には創業者の小田與吉郎氏が加賀・津幡の出身であり、天下に響く雄藩加賀百万石のように大きく飛躍したいとの願いを込めている。

接客・サービス

加賀屋のおもてなしの心は、「いつもお客さまの満足を第一に考え、働いた」という先代女将の小田孝さん（故人）の精神から生まれた。小さな気配り、心配りを基本にした客室係のサービス。今はどこでも見られる習慣、女将たちによるあいさつまわりは、ここ加賀屋で始まったといわれる。

「小田孝はお客さまには『できません』とは言わないようにして、一人一人のお客さまと真剣勝負をするつもりで、サービスにあたった」（同館）。その心は今も受け継がれている。

「祭り小屋」「シアタークラブ」「おみやげ処」と、全長80㍍にわたり展開する〝お楽しみ界隈〟「錦大路」（1階）。その一角にある割烹「四季亭」と居酒屋「とと楽」はこの8月末から9月末までリニューアル工事を行い、新たな食事どころとして生まれ変わる。旅行形態の多様化、個性化、高度化によって利用客の幅広いニーズに対応するための食事場所とする。広さ約521平方㍍で、総座席数は約120席。

北陸新幹線が開業し、首都圏から時間的にぐっと近くなってにぎわう金沢。加賀屋グループの旅館として、金沢でも加賀屋流のおもてなしを提供し好評なのが、「料理旅館　金沢茶屋」だ。

金沢駅から徒歩3分という、新幹線駅前にありながら、路地を通り少し奥まった隠れ家的場所に位置。「かなざ和をめしあがれ」をテーマに、加賀料理や、夏はウナギ、冬はフグなど季節の味覚を加賀屋伝統の味とおもてなしで楽しませる。

▽加賀屋は石川県七尾市和倉町ヨ部80番地。☎0767（62）1111。https://www.kagaya.co.jp/

おもてなしイメージ

加賀屋全景